

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令で定められた設置基準を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で定められた人員基準を遵守した配置をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			安全面に配慮した環境を整備し、肢体不自由のお子様でも安心してお過ごしいただけます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日職員ミーティングを開催し、業務改善に取り組んでいます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の皆さまに事業所評価表を回答していただき、業務改善に取り組んでいます。また、日常的にLINE等での情報交換を図っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			弊社ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、外部評価は行っていないですが、今後実施を検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月事業所にて研修会を開催すると共に、不定期に外部研修、法人全体研修を開催しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画期間ごとに評価、見直しを行い、同意をいただいています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを作成し、課題の抽出、個別支援計画作成の根拠資料として活用しています。

⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別支援計画に沿い、個別、集団プログラムを立案しています。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個に応じた個別支援対応のプログラムを企画、提案しています。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			保護者の皆さまと状況確認、支援内容の確認等を綿密に行える体制をとっています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			状況に応じて、個別・集団活動が実施出来るように、個別支援計画を立案しています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日ミーティングを開催し、支援内容の確認、役割分担を行っています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日開催し、支援の振り返り、改善点の確認を行っています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援は記録し、個別支援計画の評価、見直しの根拠資料として活用しています。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			個別支援計画期間ごとに評価、見直しを行い、同意をいただいています。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			放課後等デイサービスガイドラインを基に事業所運営を行っています。	
関係機関や保護者と	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には、事業所の管理者のほか、利用者個々の課題解決に適した専門職が出席しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			必要に応じて学校との情報交換を実施しています。

の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療的ケアが必要な児童生徒だけではなく、意見聴取を行うことが適切な利用者については保護者同意のもと、情報提供を依頼しています。
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援専門員と情報共有を行い、就学前の状況や就学後の支援方針を確認しています。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			対象生徒については進学先・就労先等との情報連携を図っています。
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターの相談員と情報の共有、支援方針についての助言をいただいています。
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		不定期開催のイベントでは、利用者以外の児童生徒も参加し、交流機会を作っています。今後はさらに拡充を図っていきます。
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			自治体・協議会等との交流の機会は積極的に参加しております。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時やLINE等のツールを活用して、状況や支援内容の確認等を綿密に行っています。
保 護 者 へ の 説	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			面談等を活用しながら、ペアレント・トレーニングの観点からの支援について積極的に情報提供を実施しています。
	㉘	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約時に説明させていただくとともに、事業所で閲覧可能な環境にしています。

明 責 任 等	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		毎日の支援終了時に保護者様からの相談等に応じ、必要に応じて適切に回答が出来るようにしています。
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	
	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		事業所で苦情受付・解決責任者を選任しています。
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		LINEを活用し、活動概要や行事予定等の情報の積極的な発信を図っています。
	㉔	個人情報に十分注意しているか	○		データについてはセキュリティサーバー上での保管、紙媒体については鍵付きの書庫に保管し、適切に取扱いしています。
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個々に応じて、支援が行えるように個別支援計画を立案しています。
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	事業所の行事に招待することは出来ていませんが、地域の行事には積極的に参加しています。
非 常 時 等 の 対 応	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各マニュアルを策定し、職員に周知しています。今後、保護者会等でマニュアルの内容の周知に努めていきます。
	㉘	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		法令で定められた訓練を実施しています。
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止研修を開催しています。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束マニュアルを作成しています。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの確認を行い、該当がある児童生徒については調理等での配慮を徹底しています。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			情報共有シートを作成し、情報の共有を行っています。

**保護者等向け 放課後等デイサービス評価表**

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
--------	----	-----------	-----	-----

環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○		個別とみんなで、それぞれができる環境が良いと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○		個々の特性に合わせて活動内容や指導方法を工夫され、適切に指導されています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	○		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○		子どもの希望を聞きながら、新しいことを経験する活動も考えられています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	基本的には個別に対応されるタイプの放課後デイサービスなので、交流はありませんが、イベントが交流する機会になることもあります。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○		丁寧に対応していただいています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○		送迎時やアプリを使いながら伝えてくださいます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○		希望者の面談もあり、またLINE等を利用したの相談も対応してくださいます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○	父母の会ではないが、イベント等で他の保護者の方とお話する機会があるのは有難いです。 父母会等はありませんが、イベント(保護者対象も含む)で、利用者の保護者と出会い、交流する機会となることもあります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情の場面は存じませんが、常に「何かありましたら仰ってください」とお声がけいただいています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○		利用者全体に向けてと、個別対応と分けながら情報や連絡をくださいます。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○			アプリやLINEやホームページを利用してされています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			

- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。